

ロシアによるウクライナ侵攻に対し抗議する決議

令和4年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、明らかな国際法違反であり、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害していることは明白である。さらに、武力の行使を禁止した国連憲章にも違反している。

また、プーチン大統領は核兵器の使用を示唆するような発言もしている。このことは核兵器の廃絶と世界平和を願うヒロシマの心を踏みにじるもので強い憤りを覚える。

ロシアによるウクライナへの侵攻とプーチン大統領の発言に厳重に抗議するとともに攻撃を直ちに停止して、ロシア軍のウクライナ国外への完全撤退を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月3日

海 田 町 議 会